

2021年4月26日

## DIC株式会社

〒103-8233 東京都中央区日本橋 3-7-20  
ディーアイシービル

### 欧州地域の環境規制に対応したコバルトフリーの塗料・印刷インキ向け乾燥促進剤を開発



－コバルト同等以上の完全硬化時間を実現、溶剤の健康有害性をさらに低めた品種も設計－

D I C株式会社（本社：東京都中央区、社長執行役員：猪野薫）は、このたび欧州地域の環境規制に対応した塗料や印刷インキなどに用いられる酸化重合型樹脂の乾燥促進剤（ドライヤー）を開発しました。同製品は、当社の金属石鹼『DICNATE（ディックネート）』シリーズの製品として、当社グループの米国子会社である Sun Chemical Corporation（所在地：米国ニュージャージー州、以下「Sun Chemical」）とその欧州関連会社を通じて、欧州地域の塗料や印刷インキ業界に向けて既にサンプルワークを開始しています。今後、更に欧州地域の展開に注力し、2025年までに売上高10億円を目指します。

乾燥促進剤は塗料や印刷インキを製造する過程で配合され、塗布後の硬化を促すもので、一般的に乾燥性能に優れたコバルト（Co）の金属塩が用いられています。しかしながら、コバルト化合物は発癌性などの人体への悪影響や、産地が限られ大幅に価格変動する懸念があることから、欧州地域を中心に非コバルトドライヤーのニーズが非常に高まっています。

このような社会課題を解決するため、当社はGHS<sup>※</sup>ピクトグラム（絵表示）が付与された健康・環境対応設計のドライヤー開発を進めてきました。本開発品は、塗料・印刷インキ用途共に健康有害性懸念の低いマンガン（Mn）をベースにしています。開発品の「DICNATE ESG-130BZ」は塗料用、「DICNATE MV130A」は塗料および印刷インキ用です。「DICNATE MV130A」においては、溶剤に植物系のエステルを使用しているため、従来の炭化水素系の溶剤と比べ健康や環境への有害性が低減します。

#### 【GHSピクトグラム】

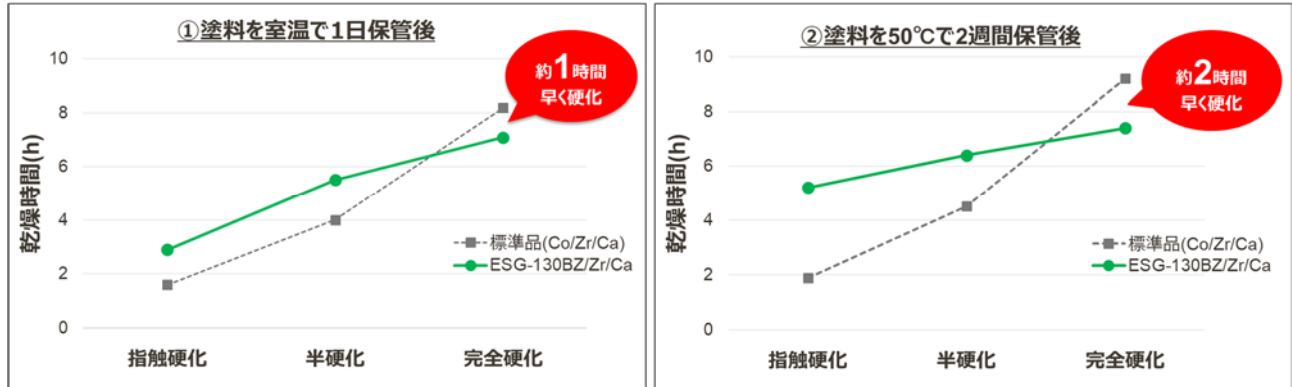
	従来のコバルトドライヤー	開発品 (DICNATE ESG-130BZ)	開発品 (DICNATE MV130A)
主な用途	塗料、インキ	塗料	塗料、インキ
GHS ピクトグラム			

※GHSピクトグラム（絵表示）の種類については、以下URL（経済産業省ウェブサイト）の8頁をご参照ください。

[https://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/information/seminar2020/GHSpamphlet\\_2020.pdf](https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/information/seminar2020/GHSpamphlet_2020.pdf)

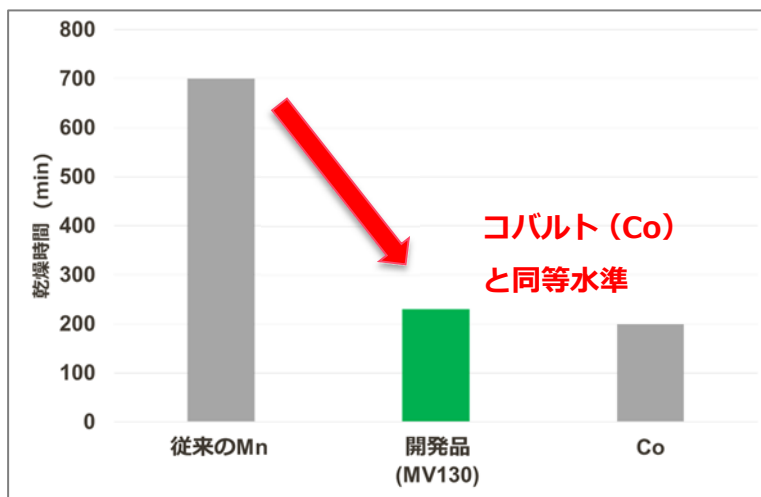
また、当社のラボ評価において、塗料（アルキド塗料）における本開発品の乾燥性能は、完全硬化までの時間がコバルト同等以上、印刷インキ（オフセット枚葉インキ）においても同等であることを確認しています。

## <アルキド塗料に添加した際の乾燥性能評価結果>



評価条件：25℃、50%RH、評価方法：ドラインタイムレコーダー

## <印刷インキ（オフセット枚葉インキ）での乾燥性評価結果>



評価条件：35℃、50%rh、ドライヤー添加量：各ドライヤーの金属量が同一になるよう調整

DIC パフォーマンスマテリアル製品本部製品マネジャー 端智史は次のようにコメントしています「私たちは本製品の拡販を通じて環境負荷低減に大きく貢献できることを期待しています。今後もお客様のニーズに応えるため、DICとSun Chemicalは連携し、新製品の開発に取り組んで参ります」。

Sun Chemical アドバンスド・マテリアルズ ビジネスディベロップメント&テクニカルサービスマネジャー Dr.ステファン・ヘルウィグは次のようにコメントしています「パートナーであるDICのおかげで、新製品であるユニークな乾燥促進剤をお客様に提供できることを誇りに思います。これらの製品は、環境や健康への負荷が低く、非常に優れた乾燥性能を備えており、市場の緊急性の高いニーズに対応することが可能です」。

DICグループは、中期経営計画「DIC111」において、環境に配慮したサステナビリティ製品や高機能製品を社会に提供することで、社会貢献と持続的な成長の実現を事業方針に据えています。今後も塗料や印刷インキの市場要請に対応した高機能製品を提供し、事業規模拡大に努めていきます。

※GHS（The Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals）は、化学品の危険有害性を世界的に統一された一定の基準に従って分類し、絵表示等を用いて分かりやすく表示したもの。災害防止や人の健康、環境の保護に役立つもの。

以上

## 【金属石鹼製品ウェブサイト】

<https://www.dic-global.com/ja/products/metal/>

## 【関連ニュースリリース】

- 速乾性能に優れた塗料、印刷インキ向け乾燥促進剤を開発（2020年6月15日）

<https://www.dic-global.com/ja/news/2020/products/20200615075719.html>

## D I C 株式会社について

DICは日本で有数のファインケミカルメーカーのひとつであり、DICグループの中核企業です。DICグループは、世界全体でSun Chemical Corporationを含む170以上の子会社によって構成され、60を超える国と地域で事業を展開しています。グループ全体として、人々の生活に欠かせない包装材料、テレビやPC等のディスプレイに代表される表示材料、スマートフォンなどのデジタル機器や自動車に使用される高機能材料を提供するグローバルリーディングカンパニーと認知されています。これらの製品を通じて、社会に安全・安心、彩り、快適を提供しています。DICグループは持続可能な社会を実現するため、社会変革に対応した製品や社会課題の解決に貢献する製品の開発にグループ一丸で取り組んでいます。連結売上高7,000億円を超え、世界全体で22,000名以上の従業員を有するなか、DICグループはグローバルで様々なお客様に寄り添っていきます。詳しくは、<https://www.dic-global.com/> をご覧下さい。

## Sun Chemical Corporation について

DICグループの米国子会社であるSun Chemical Corporation（サンケミカル コーポレーション）は、印刷インキ、コーティング、サプライ、顔料、ポリマー、液体コンパウンド、固体コンパウンド、およびアプリケーション材料の大手メーカーです。DICと合わせた年間売上高は75億ドルを超え、2万人を超える従業員が世界中の顧客をサポートしています。Sun Chemical Corporationは、オランダのSun Chemical GroupCoöperatiefU.A.の子会社であり、所在地は米国ニュージャージー州パーシパニーにあります。詳しくは、<https://www.sunchemical.com/> をご覧ください。

【報道機関からのお問い合わせ】 コーポレートコミュニケーション部 03-6733-3033 [dic-press@ma.dic.co.jp](mailto:dic-press@ma.dic.co.jp)

【お客様からのお問い合わせ】 機能性添加剤営業グループ 03-6733-6164